地方独立行政法人 長野市民病院

1. 病院概要

■院長　池田　宇一

■研修実施責任者　掛川　哲司

■病床数　総数： 400　床（一般： 400床　うちICU　5床、SCU　12床、HCU・ECU　20床）

■診療科目　内科、脳神経内科、血液内科、呼吸器内科、消化器内科、肝臓内科、循環器内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、緩和ケア内科、小児科、外科、消化器外科、肝臓・胆のう・膵臓外科、大腸外科、呼吸器、外科、乳腺外科、心臓血外科、脳神経外科、整形外科、リウマチ科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、頭頸部外科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科、救急科、病理診断科、精神科・心療内科（37科）

■研修の特徴　長野市民病院は地域に根差し、かつ高度な医療を担う中核病院である。多くの患者を受入れており、確かな技術と熱意を併せもつ指導医や上級医の下、幅広い分野の症例を学び、十分な臨床経験を積むことができる。

「到達目標」達成を見据えて配慮するとともに、研修を進める中でローテートを選択できるよう、個々の希望に沿ったオーダーメイド型の柔軟な研修を行っている。

医局は全診療科の医師が集まるオールインワン型で、科間の垣根が低く、風通しの良い環境である。

また、医師のみならず病院全体で研修医を育てる意識が浸透しており、指導環境も整っている。

当院で経験できないことは協力病院で補う。

本院はNPO 法人卒後臨床研修評価機構(JCEP)による第三者評価を受審し、2025 年1 月1 日に認定（更新）を受けました。機構の定める臨床研修の認定基準を達成していることが認められています。

■所在地　〒381-8551　長野県長野市大字富竹1333番地1

2. 年間計画表

（例）1年目を本院にて研修する場合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	内科(12週) ※6週×2科を基本			外科 (4週)	救急 (6週)		小児 (4週)	必修科または選択科 (26週)				

（例）2年目を本院にて研修する場合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年目	地域 (4週)	産婦 (4週)	精神 (4週)	麻酔 (4週)	救急 (6週)		必修科または選択科 (30週)					

※ たすきがけ研修医については、信州大学の臨床研修の基本方針に従って本院での研修計画を立案します。

3. 必修科・選択科

内科	1年目に本院にて12週以上の研修を必修とする。脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科より2科選択する。1科は原則として6週を連続して研修を行う。 2年目に研修を希望する場合は、必修科または選択科の期間にて、1年目同様に研修を行う。
外科	1年目に本院にて原則として4週の研修を必修とする。外科／消化器外科、呼吸器外科／乳腺外科、心臓血管外科より選択する。2年目に研修を希望する場合は、必修科または選択科の期間にて研修を行う。
小児科	1年目もしくは2年目に本院にて研修を希望する場合は、必修科または選択科の期間にて原則として4週の研修を行う。
産婦人科	2年目に本院婦人科と協力病院産婦人科（長野赤十字病院、南長野医療センター篠ノ井総合病院のいずれか）を組み合わせて原則として4週の研修を必修とする。

	※　受入れに制限有、信州大学産婦人科での研修を行う場合有。 ※　２年目に本院にて研修する場合は、１年目に信州大学にて研修をすることを推奨。 １年目の研修は不可。
精神科	２年目に鶴賀病院にて原則として４週の研修を必修とする。１年目で研修を希望する場合は、要相談。
救急研修	本院の救急科にて６週の研修と、残番（月1～2回）・当直（月1～2回）・日直（月１回程度）を必修とする。併せて、２週から４週の選択研修を推奨する。
地域医療研修	２年目に４週以上、地域医療研修先である病院、診療所等の研修を必修とする。 （地域医療研修先病院・診療所等を組み合せた研修を行う） 信越病院、飯綱病院、戸隠診療所、新生病院、中島医院、長野市保健所、長野県精神保健福祉センター
一般外来研修	小児科、地域医療研修時に並行研修で実施。 １年目に本院で研修を実施する場合は、小児科の並行研修となるため、10日程度の研修実施。
麻酔科	本院での麻酔科研修の受け入れ可。 信州大学医学部医学教育研修センターと相談しながらスケジュールを調整する。 ２年目で研修を希望する場合は、必修科の期間にて原則として４週の研修を行う。 ※　受入れに制限有、１年目での研修を希望する場合は要相談。
選択科	脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、小児科、外科／消化器外科／肝臓・胆のう・膵臓外科、呼吸器外科／乳腺外科、心臓血管外科、脳神経外科／脳血管内治療科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科／頭頸部外科、放射線診断科、放射線治療科、麻酔科、救急科、病理診断科

4.　処遇

身分	非正規職員
勤務時間	8：30～17：15（7時間45分勤務） 週５日勤務、年次休暇有（20日）、リフレッシュ休暇（3日） 休日：土・日・祝日、年末年始
給与	月　額：１年次　300,000円　／　２年次　380,000円 賞　与：１年次　600,000円／年　　２年次760,000円／年 支給額（賞与、以下諸手当を含む／年） 　　　：１年次　約6,000,000円　／　２年次　約7,300,000円 諸手当：日直・当直・残番手当、時間外勤務手当、放射線手当、通勤手当、住宅手当、扶養手当 退職金：無 その他：学会参加費用補助（年２回まで、発表有の場合は回数カウントなし）、 　　　　緩和ケアセミナー受講料補助
社会保険	健康保険、厚生年金、雇用保険、地方公務員災害補償（労災保険）
健康管理	健康診断：年２回 その他（具体的に　ストレスチェック、インフルエンザ予防接種等）
医師賠償責任保険	病院が加入：している（院外研修中は補償範囲外） 個人加入：強制 備考（入職後、保険加入がわかるもののコピーを提出）
外部の研修活動	学会、研究会等への参加：可 学会、研究会等への参加費用支給の有無：有（年２回を限度として出張費を病院負担。本院所属で、筆頭演者として発表をする場合は、回数に制限なく出張日を病院負担。）
宿舎	基本的に賃貸物件をご自身で契約することを推奨。この場合、住宅補助有（上限28,000円、規程による）